

# 一般質問通告表

令和2年第3回始良市議会定例会（8月31日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 田口 幸一	1. 市道の拡幅改良について	平松の森山地区において、ブロックが高く積まれ、軽貨物がようやく通行できる箇所がある。地権者と相談して、拡幅改良できないか。	市長
	2. 永池地区の市道の舗装について	J Aファーム重富の思川沿いの道路が傷んでいるが、早急に舗装できないか。	市長
	3. 食糧自給について	平松の城下地区は県の開発により、田んぼが広い範囲で無くなった。ミニ公園も完成している。今後、食糧自給は大丈夫か。	市長 農業委員会 会長
	4. 糖尿病について	血糖値・ヘモグロビンA1cを下げるには、野菜・適塩運動はどのように関わってくるか。	市長
	5. 新型コロナウイルス感染防止策について	これまで、本市において6人の感染者が発生しており、県内でも7月以降、毎日のように感染者が発生し、累計で300人を超えている状況である。 そこで新たな感染防止について本市の対策はどのようになっているか。	市長
2. 国生 卓	1. 「蒲生城跡」周辺の整備について	令和元年5月20日、蒲生町麓地区が日本遺産に認定され、武家門通りがある蒲生麓など9つが構成文化財となっており、その一つに蒲生城跡がある。市のホームページに「蒲生城跡」について紹介されている。 そこで以下の項目について問う。	市長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 鳥獣被害防止対策事業(ニホンザル生態調査)について</p>	<p>(1) 平成30年6月定例会にて「蒲生町城山公園一帯の整備・観光化について」一般質問し、「始良市観光おもてなし計画では、観光振興の重点プロジェクトとして観光拠点施設づくりを掲げ、その中に、蒲生城登山路の整備が組み込まれています。」との答弁だったが、いつ頃整備されるのか問う。</p> <p>(2) 始良市指定文化財である蒲生城本丸跡及び竜ヶ城磨崖一千梵字仏蹟はどのような維持管理を行っているのか問う。</p> <p>猿による田畑の農作物の被害に対し、昨年から猿の生態調査事業を南九州野生動物保護管理センターに委託して、令和元年9月6日から令和2年3月30日まで蒲生町漆地区の猿をモデルとし、追跡調査を実施した。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 野生の猿による農作物被害を減らすため、GPS(全地球測位システム)発信機を装着して、群れの数、行動範囲を把握することができたとのことだが、この調査による分析結果及び今後の取組について問う。</p> <p>(2) 鳥獣被害防止の取組は、地域ぐるみの被害防止活動が一番重要だと考えるが、どのような対策を考えているのか問う。</p>	<p>市 長 教育長</p>